

伝統建築に用いられている通気工法を現代的にアレンジして独自の工法を確立

株式会社野原工務店（福井県三方郡美浜町）

No.01-24-02 / 0158

基礎工事について、野原社長が独自の理論に基づき「ハイパーキット工法」を確立した。この工法は、高耐久性能で住む家族のライフステージの変化に様々に対応出来る（成長する家）工法である。この工法を活かして、エコロジー指向で、広がり空間を生かした、新しい住まい作りを提案している。独自の技術を持たなかったため、限られた地域への営業展開しかできなかったが、この工法のおかげで広い範囲に営業展開して行くことが出来るようになった。

1 取組の概要

背景・きっかけ

基礎工事について住宅基礎工事士の資格をもつ社長が独自の理論に基づき、「ハイパーキット工法」を確立した。ベースは、新潟の佐藤住建が開発した通気工法であるが、浜松の木構造技研で勉強し、社長が同工法をアレンジしたものである。

基礎工事に関しては、単純に強度だけを考え丈夫にすると非常に高額になり、コストがかかる。コストを抑えつつ、十分な強度を保つバランスの取れた基礎工事理論を確立するのに、時間がかかった。

また通気工法に関しては、空気という見えないものが相手なので、その流れを把握するのに非常に苦心した。

取組の概要

住宅建設にあたりまず大切なのは基礎である。地盤調査と構造計算を綿密に行い、場合によっては免震工法も行う。基礎の形状はベタ基礎、コンクリート1回打ちで施工、アンカーボルトも先付けとしている。

工法は、在来工法に加え、大断面集成材による金物接合工法であるハイパーキット工法を採用している。高耐久性能で、住む家族のライフステージの変化に様々に対応出来る（成長する家）工法である。

また、「室内空気が澁るようでは健康によくない」「夏は冷房、冬は暖房と電気機器に頼るのも健康に良くない」「出来るだけ自然環境に近づけたい」という思いから、日本の伝統建築に江戸時代から採用されていると言われる、床下から室内へ空気を取り入れる、通気工法を現代版にアレンジし採用している。

総体的にはエコロジー指向で、広がり空間を生かした、新しい住まい作りを提案している。

現在は地場だけの施工実績だが、受注があれば日本全国どこでも行けるフットワークの軽さを持っている。

当社が提案する住まい作りは、通常の施工方法との差別化であり、付加価値をつけている。単にハウス（家）を提供するのではなく、ホーム（我が家、家庭）を提案し、人の健康を守るため、本来の自然回帰



ハイパーキット工法の家1



ハイパーキット工法の家2

を目指している。また、解体時の廃棄物処理のことも考慮した、エコロジー指向は、現代の社会情勢にマッチしている。

実施体制

社長自身がどこまででも勉強をしに行くという行動派で、いいものがあれば日本全国をとびまわり実際に目で見て、体験して吸収して従業員に伝授するという体制である。

従業員数が2名と小規模な為、社長が直接指導するという方法をとっている。新規人材に関しては、事業規模の拡大にあわせハローワークに対する求人を考えている。

基礎工事に関しては、地盤調査、構造計算の結果、鉄筋が太くなり自分で施工できない場合は、鉄筋工事業者に組み立てを依頼している。ハイパーキット工法に関してはハイパーハウジンググループ（本部新潟県）に所属し、施工実績から、常に新しい、生きた情報を取り入れるようにしている。通気工法に関しては、浜松の木構造技研から相談、助言、アドバイスをもらっている。

2. ここ2年間の状況

取組は5年前から、最初の2年で2棟の実績であるが、次の年は当初から3棟を施工することとなり、増加の傾向である。

当該取組を開始した頃、赤字決算が続いていたが、その後、黒字に転換している。

3. 取組の成果、本業への影響

地場の工務店で独自の技術を持たなかったために、これまで限られた範囲、地域への営業展開しかできなかったが、この工法を開発したおかげで、広い範囲に営業展開していくことが出来るようになった。



ハイパーキット工法の屋内

4. 現在の課題と今後の展望

通気工法について、空気が循環するために、夏は涼しく感じられるが逆に冬はどうしても寒さを感じる。自然回帰が売りのため、いたしかたない部分はあるが、顧客の要望にこたえるために、この課題を解決するための新しい技術を模索、検討し問題解決に努めたい。

K

事業者プロフィール

会社概要	
会社名(団体名)	株式会社野原工務店
代表者名	代表取締役 野原 治(40才)
所在地	福井県三方郡美浜町
会社創業時期	昭和43年7月
業種	総合工事業(建築)
主要受注先	市町村及びその機関 民間発注者
建設業許可番号	建設業許可番号:般-14 7255
役員員数	5人(うち建設業従事 約3人)
資本金額	10百万円
直近年度の売上高	872百万円(平成17年度)

新分野・新市場への取組又は先進的な取組の概要	
取組分野	リフォーム・リニューアル(住宅)
取組の類型	既存技術の応用 販路の開拓
事業の段階	事業展開段階(既に展開している)
取組体制	自社単独(その他)
工業所有権の有無	取得は考えていない

問い合わせ先	
会社名(団体名)	株式会社野原工務店
担当者氏名(役職)	野原 治(代表取締役)
所在地	福井県三方郡美浜町河原市 42-8
電話	0770-32-0726
eメール	nohara-home@kl.mmnet-ai.ne.jp
URL	-

平成17年9月5日現在

リフォーム・リニューアル

環境分野

農林水産業

福祉・介護

その他